2019年4月1日～2021年6月30日の間に 当院において血液透析の治療を受けられた方及びご家族の方へ

「血液透析患者における外来透析食の提供中止と栄養状態の関連性について」 へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学附属病院 栄養部	管理栄養士	橋本 誠子
研究分担者	川崎医科大学附属病院 栄養部	管理栄養士	小野 優奈
	川崎医科大学附属病院 栄養部	管理栄養士	遠藤 陽子
	川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学	講師	板野 精之
	川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学	教授	佐々木 環

1. 研究の概要

透析患者は透析によって体内の栄養素が失われ、低栄養になることが知られています。これまで、外来通院中の血液透析患者の栄養状態維持・改善を目的に外来透析日に昼食を提供してきました。しかし、2020年4月から新型コロナウイルス感染症が拡大したため食事の提供を中止しています。今回、食事提供の中止が栄養状態にどのように影響しているかを検討します。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2019年4月1日～2021年6月30日の間に川崎医科大学附属病院腎臓・高血圧内科において血液透析の治療を受け、2019年4月1日～2020年3月31日までの間に外来血液透析食を摂取された方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2024年3月31日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において血液透析の治療を受け、外来血液透析食を摂取された方で、研究者が診療情報をもとに血液検査や体液量測定データを選んで栄養状態に関する分析を行い、外来透析食を提供する意義について調べます。

4) 使用する情報の種類

年齢、性別、血液検査結果、体液量測定結果 等

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学附属病院 栄養

部内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2023年3月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学附属病院 栄養部

氏名 橋本 誠子

TEL 086 - 462 - 1111 (内線 22120)

FAX 086 - 468 - 1111

E-mail eiyou@med.kawasaki-m.ac.jp

3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。